第２回　糸魚川市駅北まちづくり会議（実践会議）　次第

令和元年９月 28 日(土) ９時 30 分
糸魚川市役所　市民ホール

１　開　　会

２　オープニング

３　レクチャー
（講師）ハバタク株式会社 代表取締役　丑田俊輔　様

４　クロストーク、ディスカッション
（講師）　　丑田　俊輔さん
（パネラー）　　齊藤　里沙さん　（実践会議委員）
　　松木　美沙子さん（実践会議委員）

５　その他、連絡事項

６　閉　　会

○丑田俊輔さん　講師紹介
千代田区の公共施設をまちづくり拠点として再生する「ちよだプラットフォームスクウェア」、日本 IBM の戦略コンサルティングチームを経て、2010 年にハバタクを創業。新しい学びのクリエイティブ集団として、国内外を舞台に様々な教育事業を展開。
2014 年より秋田県五城目町を拠点に、田舎発起業家を育む「ドチャベン」、古民家を舞台に地域をつなぐ「シェアビレッジ」、遊休施設を遊び場化する「ただあそび場」等を推進。2018 年、人と事業と文化がそだつビル「錦町ブンカイサン」を神田に開設。

■ 戦略の検討テーマ

豊かで楽しい子育て・教育

－ 次世代が誇れる・活躍できるまち －

・高校生のまちづくり
　⇒ 駅北がフィールドワークの拠点

・教育は「共育」・子どもを通した世代間交流
　⇒ まちぐるみ子育て（ひとり親でも大丈夫）
　⇒ 子育て町内会
　⇒ 体験でなく実践
　⇒ 高齢者・大人から子どもに引き継いでいく糸魚川の伝統や文化
　《豆腐・ゲンパク・稚児の舞・石・ヒスイ相馬御風・奴奈川姫・・・》

・ふるさとへの愛着を育む教育
　⇒ 帰ってきたくなる故郷・帰るべき故郷

「健康」で「健幸」な暮らし

－ 高齢者がいつまでも活躍できるまち －

・揺りかごから墓場まで心と身体の健康を
　⇒ 健康を通貨に（ポイント制度など）

・高齢者の活躍の場（社会参画）・生きがい
　⇒ そば打ち・山菜料理・ソウルフードなどの食文化の伝承
　⇒ 伝統文化の継承
　⇒ 歳をとっても知識を得たり仲間を得たり

糸魚川ならではの資源

－ 一次産業・食・エネルギー －

・農業・林業
　⇒ 生産地の強化
　⇒ わくわくする農林業

・地産地消
　⇒ 糸魚川ならではの食材・食文化
　⇒ 道の駅
　⇒ まちなかで購入できる場所
　⇒ 木材の利活用・木工製品

・食
　⇒ ソウルフードの復活と伝承
　⇒ 糸魚川ならではの食材の新らしい形
　⇒ オーガニックで健康に

地域資源（農業・林業・漁業）と域内経済の強化・魅力向上
糸魚川らしい暮らし（子育て・健康）
多様な働き方
交流とネットワーク

▼

？？？

糸魚川ならではの暮らしと仕事

－ 暮らしの多様性・働き方の多様性－

・暮らしのシェア
　⇒ シェアハウス
　⇒ シェアオフィス
　⇒ おたがいさま・助け合い
　⇒ ネットワーク

・ひととひとの交流
　⇒ 子どもから高齢者まで、世代を超えた交流の場づくり
　⇒ 糸魚川版コミュニティソーシャルワーカー
　⇒ 移住者との交流
　⇒ 観光客との交流

・ひととモノの交流
　⇒ お店とひとの交流（コミュニティ・ツーリズム）
　⇒ 糸魚川版コミュニティソーシャルワーカー
　⇒ 移住者との交流

・ひと と場所の交流
　⇒ 日本海・山・自然

・体験・コトの交流
　⇒ 都会にはない憩いとやすらぎ
　⇒ 海・スキー・ゴルフ

・しごとと働き方
　⇒ 起業・創業・チャレンジできる環境（新しいビジネス）
　⇒ 持続性と効率化
　⇒ 子育てとの両立
　　※時短・余暇・小さくても種類が多い
　⇒ 女性や高齢者が活躍できる環境
　　※生産年齢人口の５歳 UP
　⇒ 営利と非営利のミックス（バランス）
　⇒ 移住・定住につながる仕事と働き方
　　※チャレンジできる環境と受け入れ・協力体制

・みんなで稼ぐ
　⇒ 中心地と中山間地域の連携・ネットワーク
　⇒ 自分も稼げて他社も稼げる連携・ネットワーク

・新幹線の強みを活かした首都圏とのつながり
　⇒ 情報・仕事・暮らし・経済

糸魚川市駅北まちづくり会議（実践会議）2019年度スケジュール（予定）

月日	時間		内容	講師	場所
8/6（火）	18:30- 20:30	第1回 キックオフ	糸魚川市の現状と課題について 実践会議で議論していくテーマについて	西村 浩	市民会館エントランス
9/28（土）	09:30- 12:00	第2回	女性が輝ける暮らしを考える －子育て・しごと・教育－	丑田 俊輔氏	市民ホール
11/11（月）	18:30- 20:30 （予定）	第3回	糸魚川ならではの資源と活用を考える －一次産業・食・エネルギー－	竹内 昌義氏 原 大祐氏	共場糸魚川コモンズ
12/21（土）	検討中	シンポジウム	第1回 リノベーションまちづくりシンポジウム	矢口 真紀氏	旧ワシントン靴店
1月中旬	検討中	シンポジウム	第2回 リノベーションまちづくりシンポジウム	調整中	未定
1/30（木）	18：30～ 20：30 （予定）	第4回	高齢者がいつまでも活躍できるまちを考える －高齢者の社会参画・健康－	逢坂 伸子氏	復興住宅 （予定）
4月	18：30～ 20：30 （予定）	第5回	糸魚川ならではの暮らしと仕事を考える	調整中	駅北広場 （予定）
5月	18：30～ 20：30 （予定）	第6回	住みたい・働きたいを考える	西村 浩	駅北広場 （予定）
6月	18：30～ 20：30 （予定	第7回	駅北戦略案の発表	西村 浩	駅北広場 （予定）

駅北まちづくり会議 実践会議

9/28　参考資料

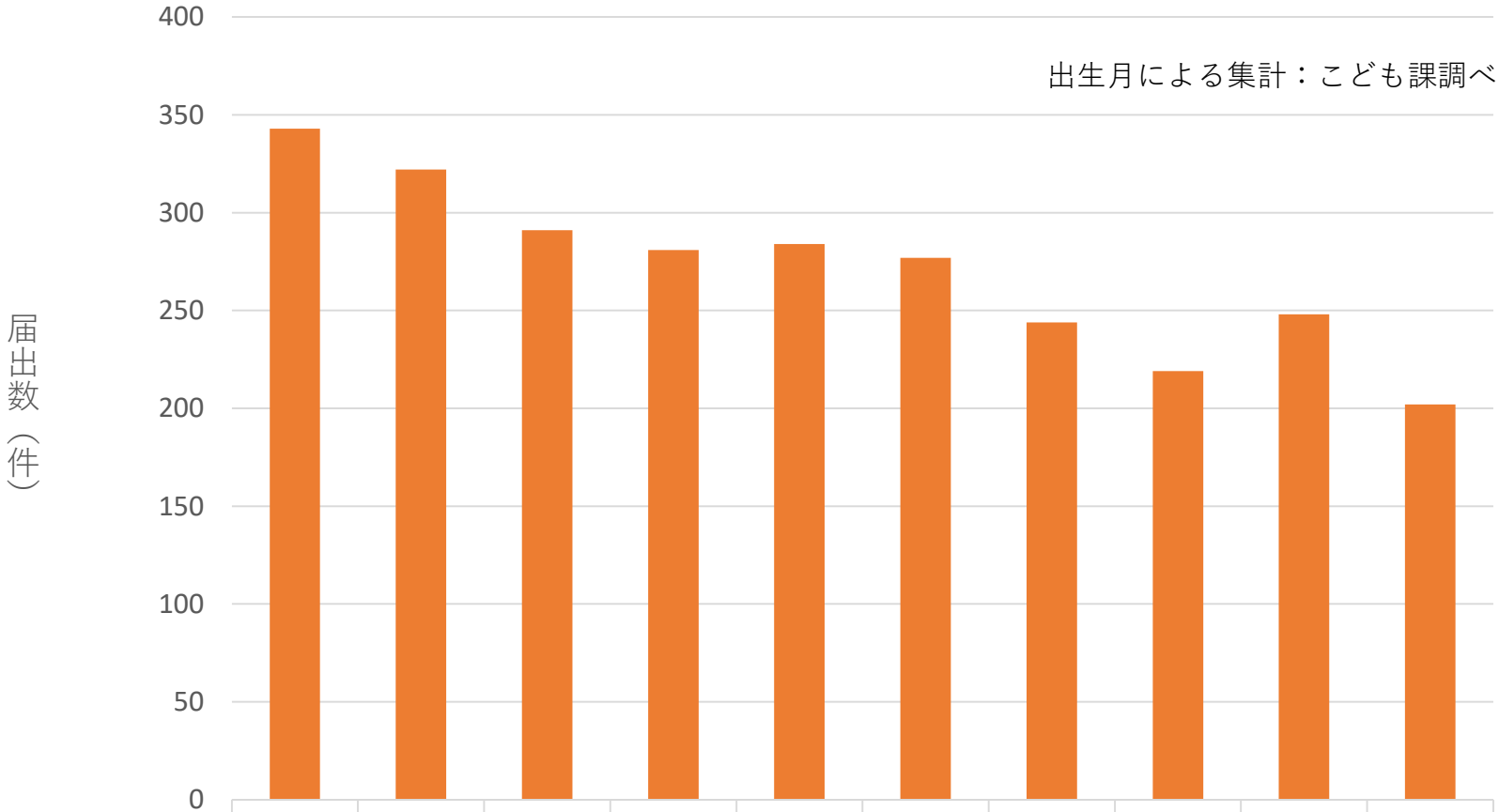
市の現状、課題整理

R1.7.5撮影

子育てをとりまく現状

出産届出件数の推移

出生月による集計：こども課調べ

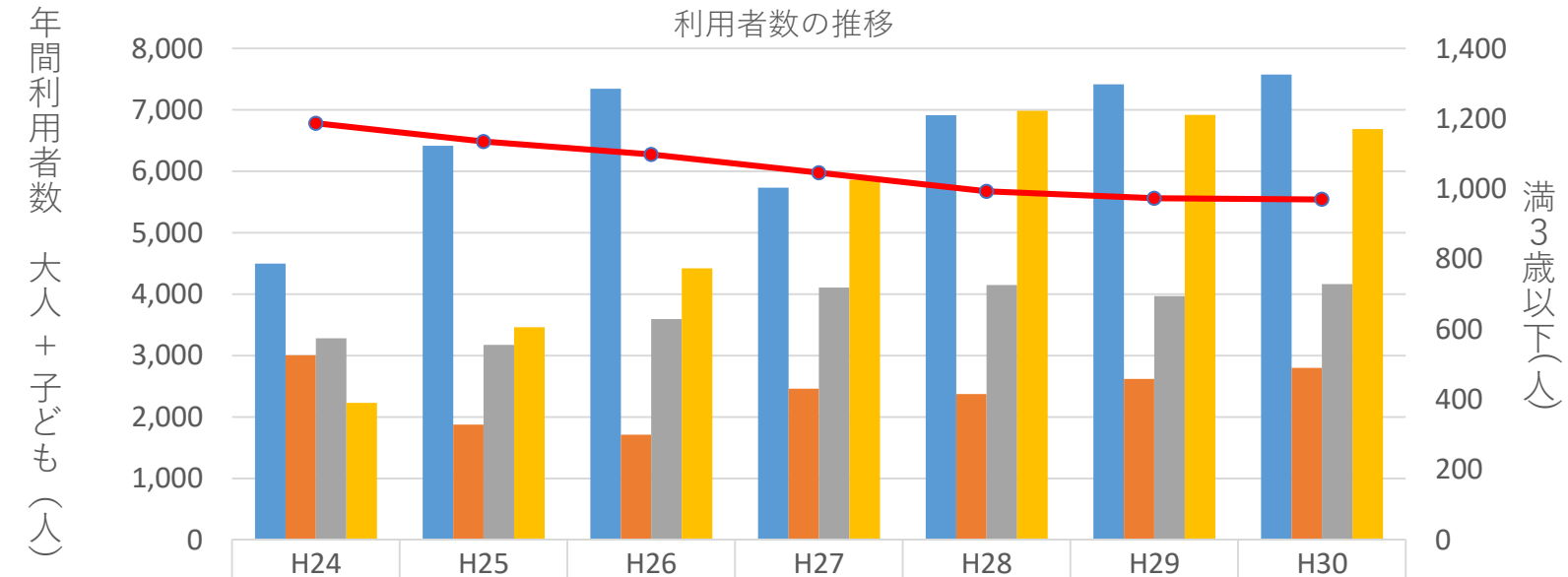


	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
■出産届出件数	343	322	291	281	284	277	244	219	248	202

・生まれる子どもの数は減少傾向
・21年度と比べると30年度は約40％減

子育て支援センター

●市内に４か所、利用者は満３歳以下の乳幼児と保護者



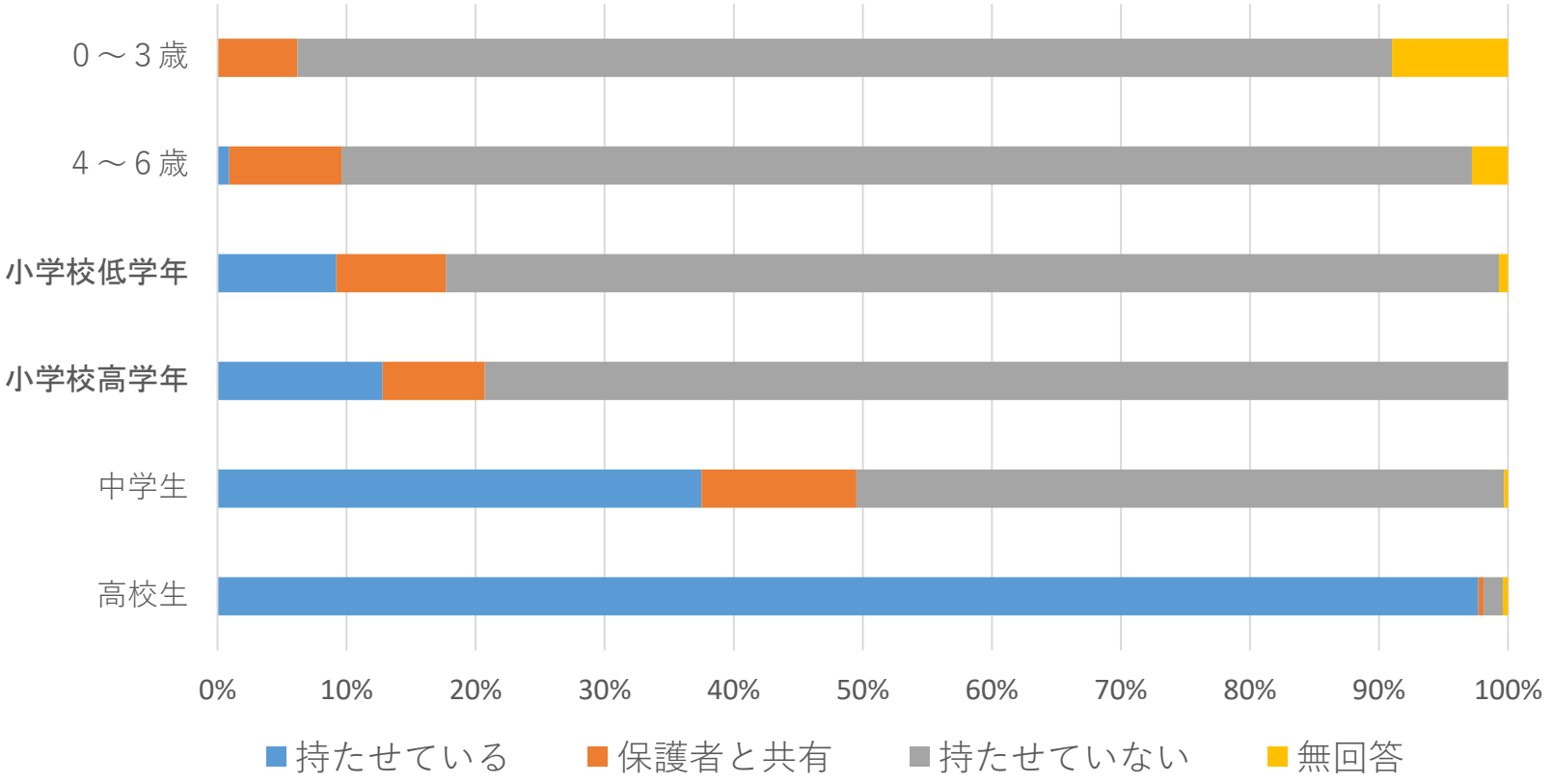
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
糸魚川	4,496	6,417	7,347	5,734	6,912	7,419	7,575
東部	3,006	1,874	1,710	2,458	2,374	2,618	2,799
能生	3,283	3,172	3,596	4,109	4,149	3,968	4,163
青海	2,227	3,461	4,420	5,861	6,985	6,921	6,687
満３歳以下	1,187	1,135	1,098	1,046	993	973	970

子どもの数は減っているが、支援センター利用者数は増加傾向

携帯電話・スマホ・タブレットの所持率

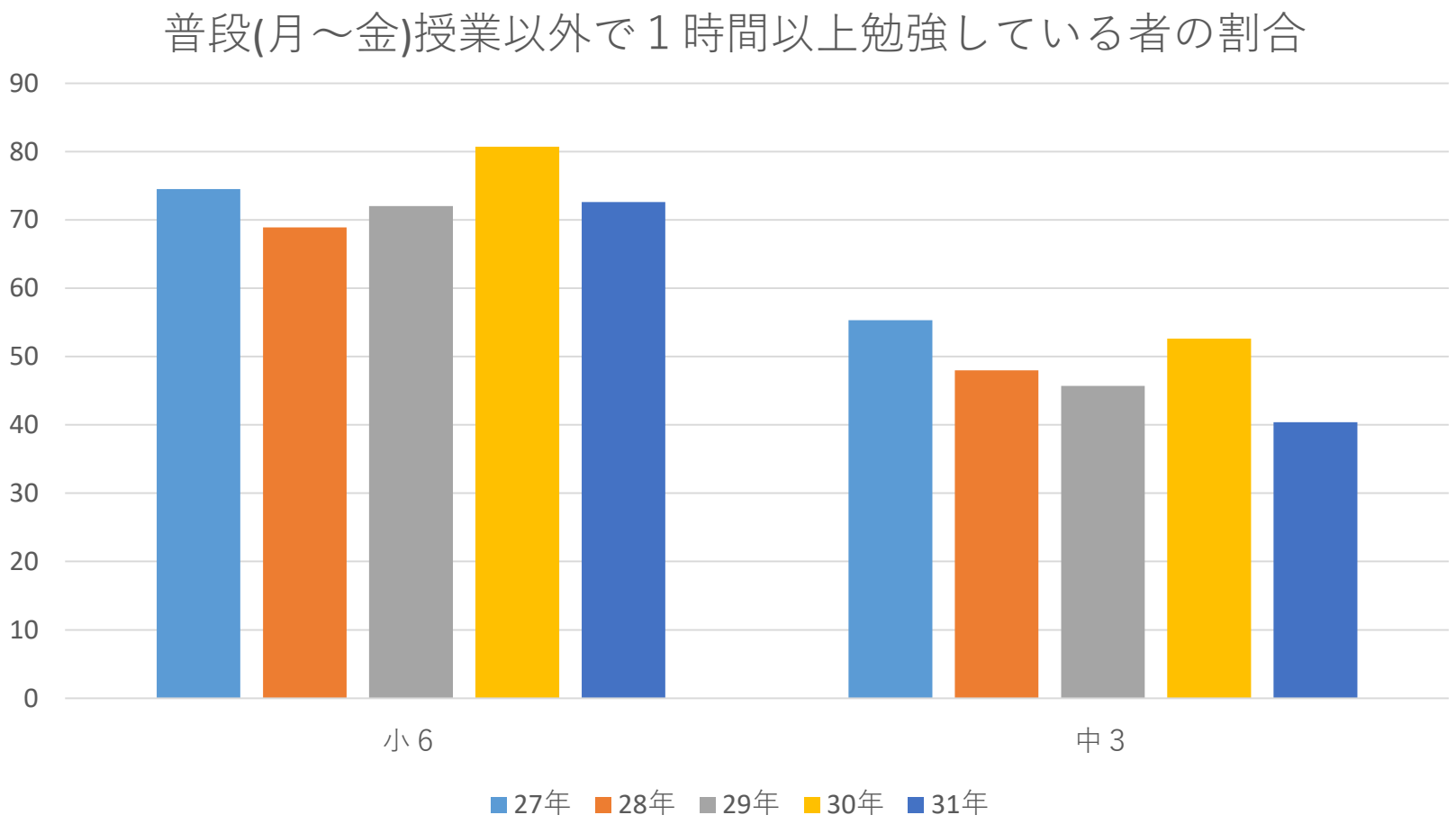
●お子さんに携帯電話・スマートフォン・タブレット端末を持たせていますか

（H26実施：親子保健計画評価アンケート）



家庭学習の時間

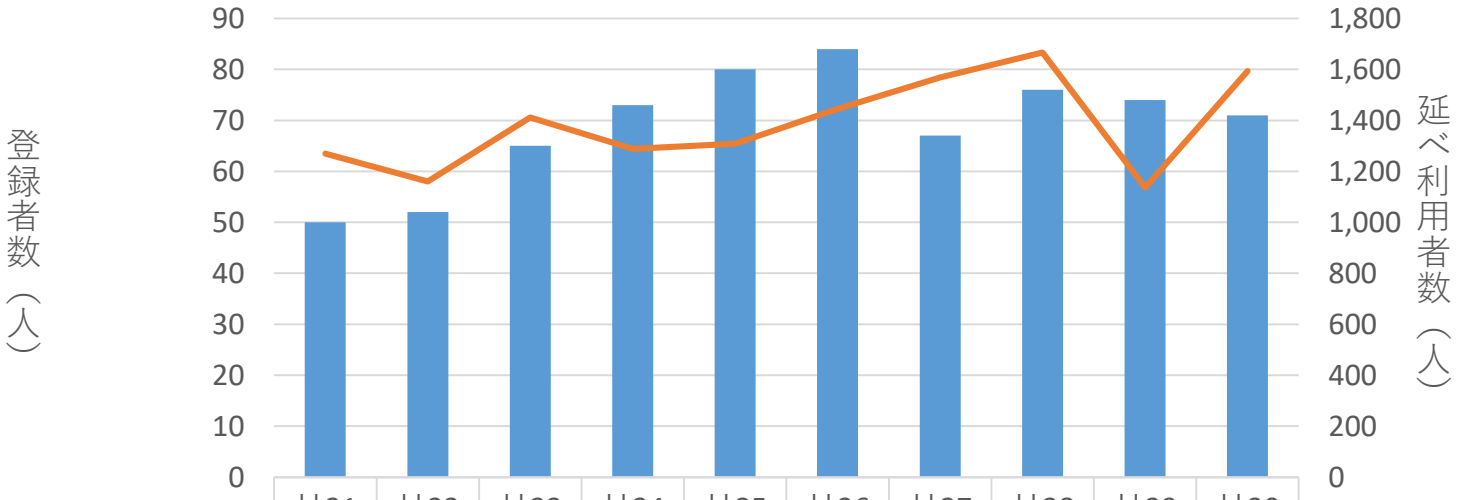
全国学力学習状況調査



発達支援センターめだか園

●児童発達支援施設

・ことばや心、からだの発達・成長に不安のあるお子さんと保護者
・日常生活に必要な基本的動作の訓練と集団生活への適応訓練
・保護者の心配や不安を聞き、療育技術向上の指導

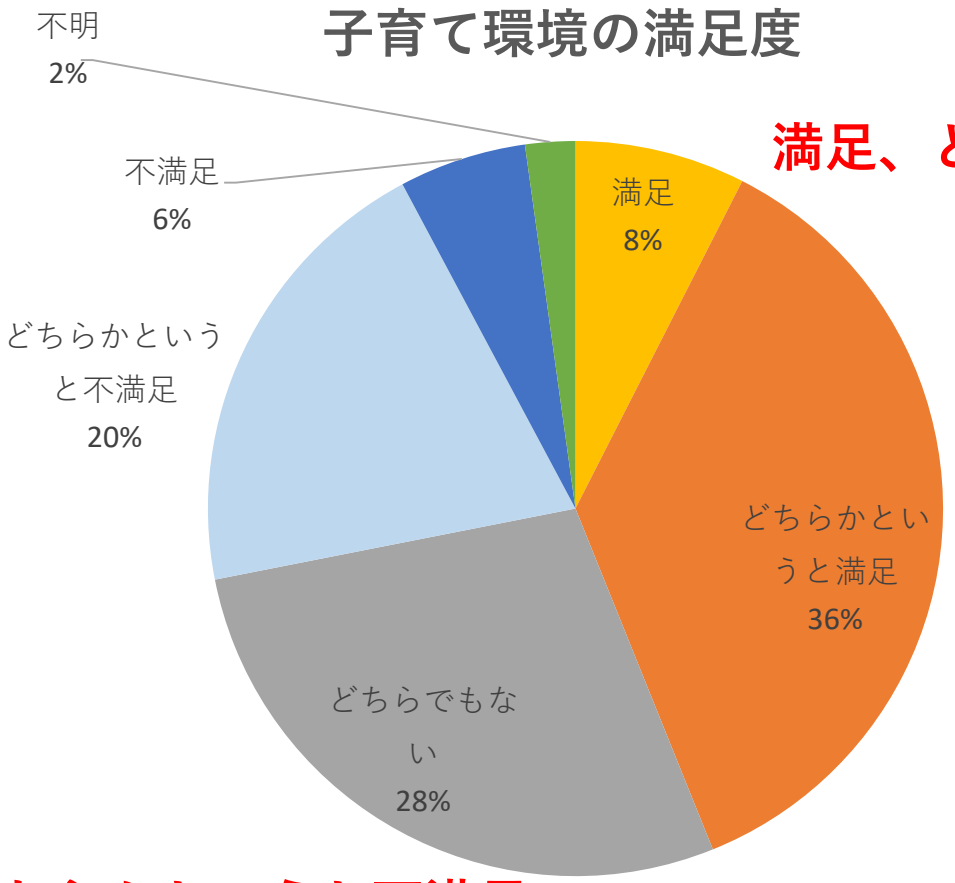


	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
登録数	50	52	65	73	80	84	67	76	74	71
延べ利用者数	1,269	1,160	1,412	1,288	1,308	1,445	1,569	1,666	1,136	1,593

発達に心配や課題のあるお子さんが増加傾向

アンケート結果から①

平成29年９月　小学生以下の児童を持つ全世帯（2,199世帯）へのアンケート

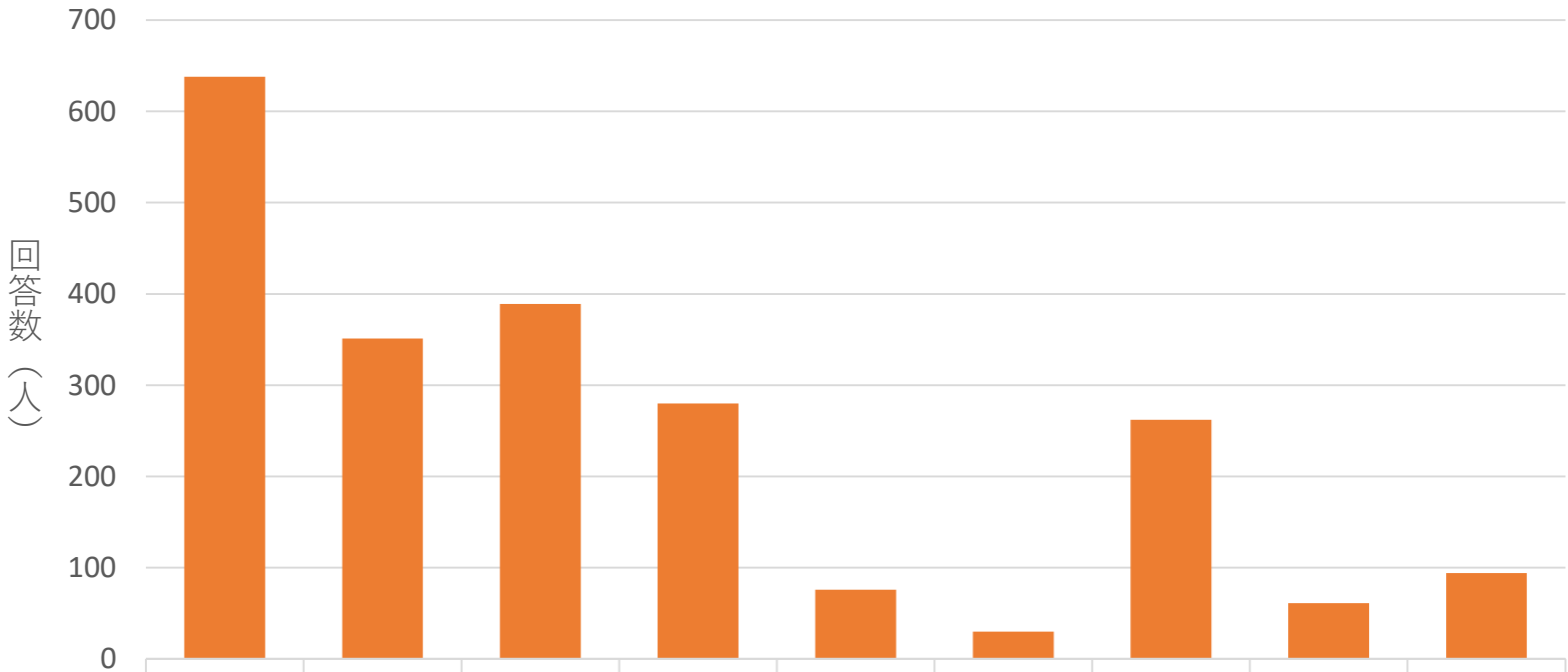


満足、どちらかというと満足
約４４％

約２６％
不満足、どちらかというと不満足

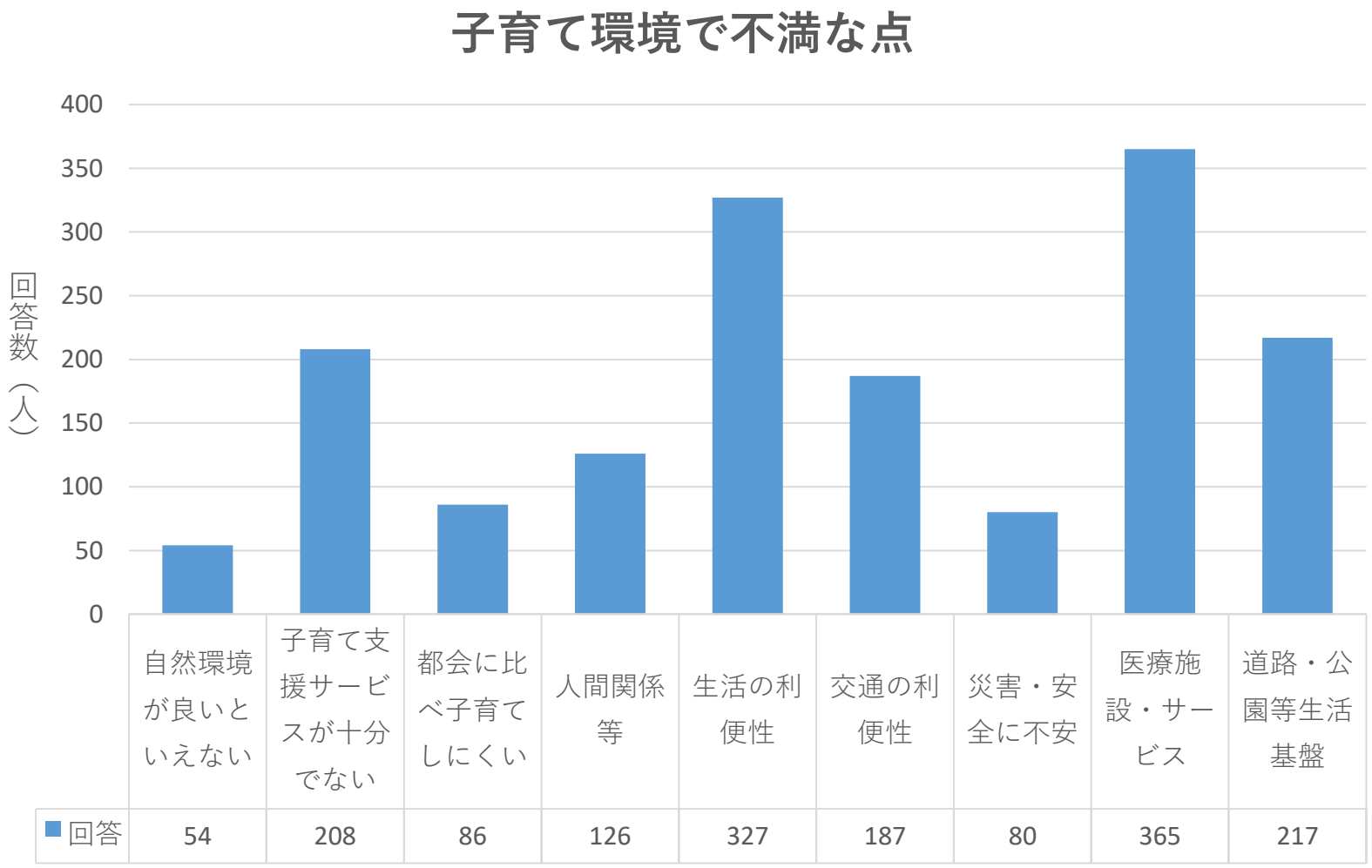
アンケート結果から②

子育て環境に満足している点



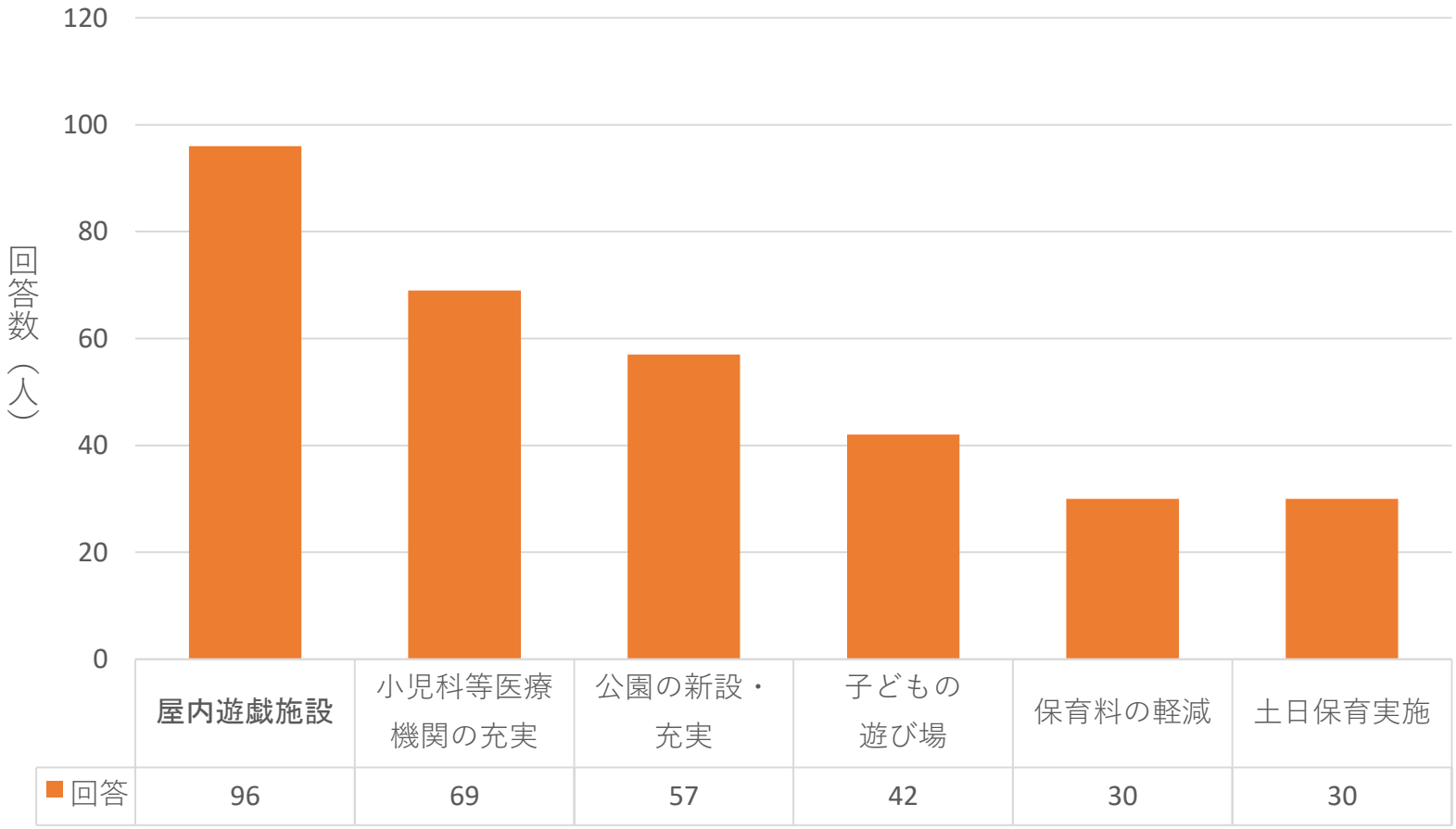
	自然環境がよい	子育て支援サービス充実	都会のような忙しさがない	人間関係がよい	生活の利便性	交通の利便性	災害や犯罪が少ない	医療施設・サービス	道路・公園等生活基盤
回答	638	351	389	280	76	30	262	61	94

アンケート結果から③


子育て環境で不満な点
回答数（人）
400
350
300
250
200
150
100
50
0
自然環境が良いといえない
子育て支援サービスが十分でない
都会に比べ子育てしにくい
人間関係等
生活の利便性
交通の利便性
災害・安全に不安
医療施設・サービス
道路・公園等生活基盤
回答
54
208
86
126
327
187
80
365
217

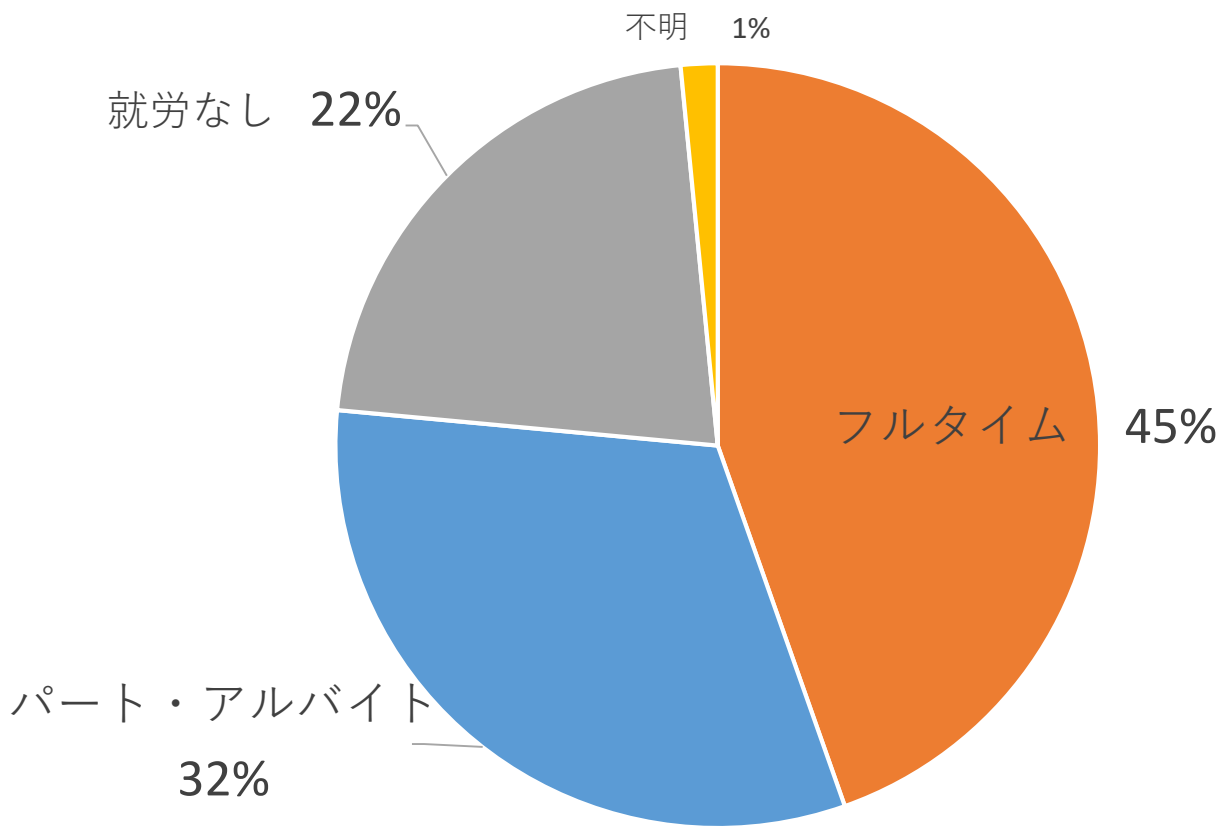
アンケート結果から④

自由意見で記載の多かった項目



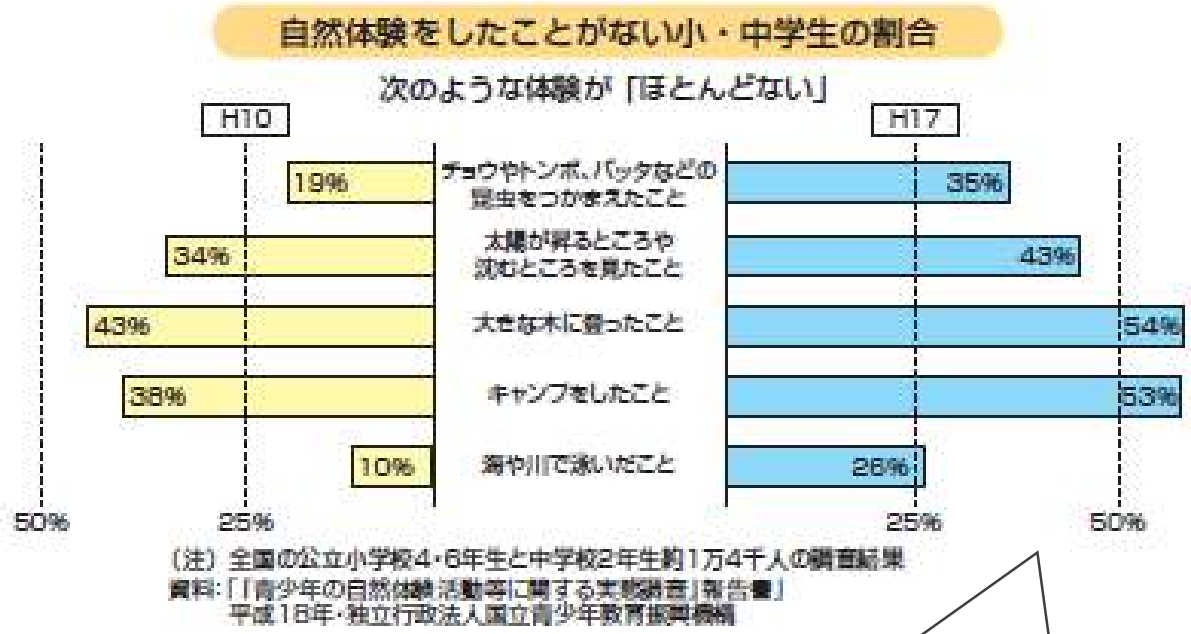
	屋内遊戯施設	小児科等医療機関の充実	公園の新設・充実	子どもの遊び場	保育料の軽減	土日保育実施
回答	96	69	57	42	30	30

アンケート結果から⑤



家庭教育支援事業について

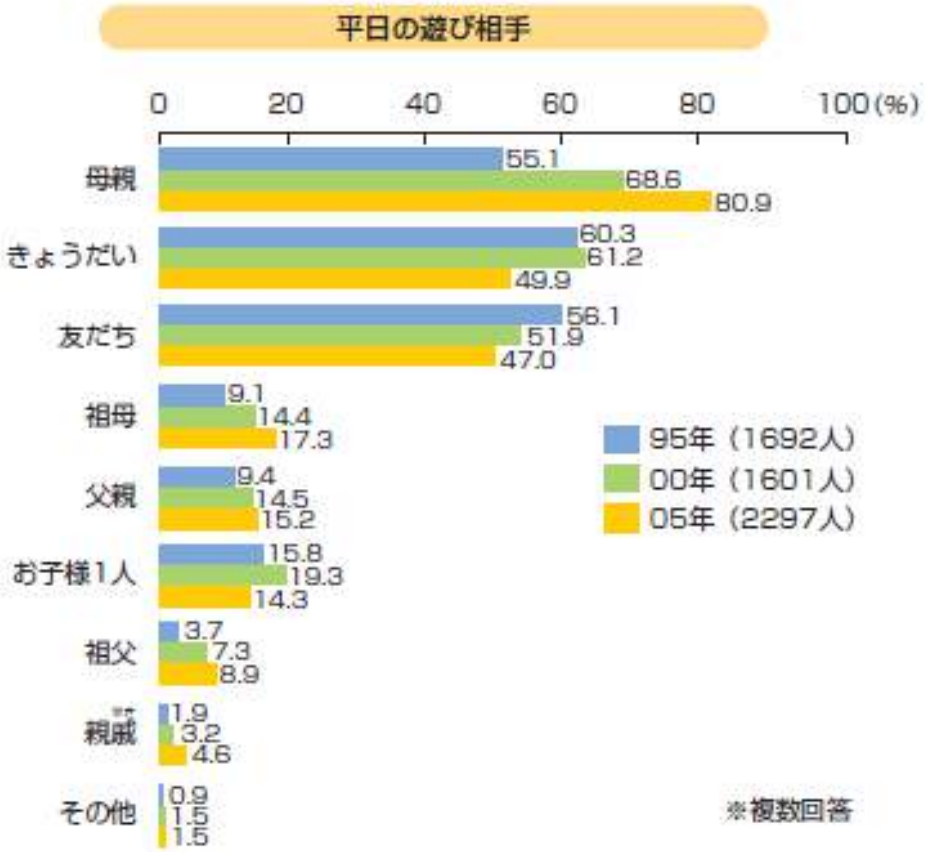
家庭を取り巻く環境



自然体験をしたことがない割合が増えている

今の子は外で遊ばない、遊べない、遊ぶ必要がない？

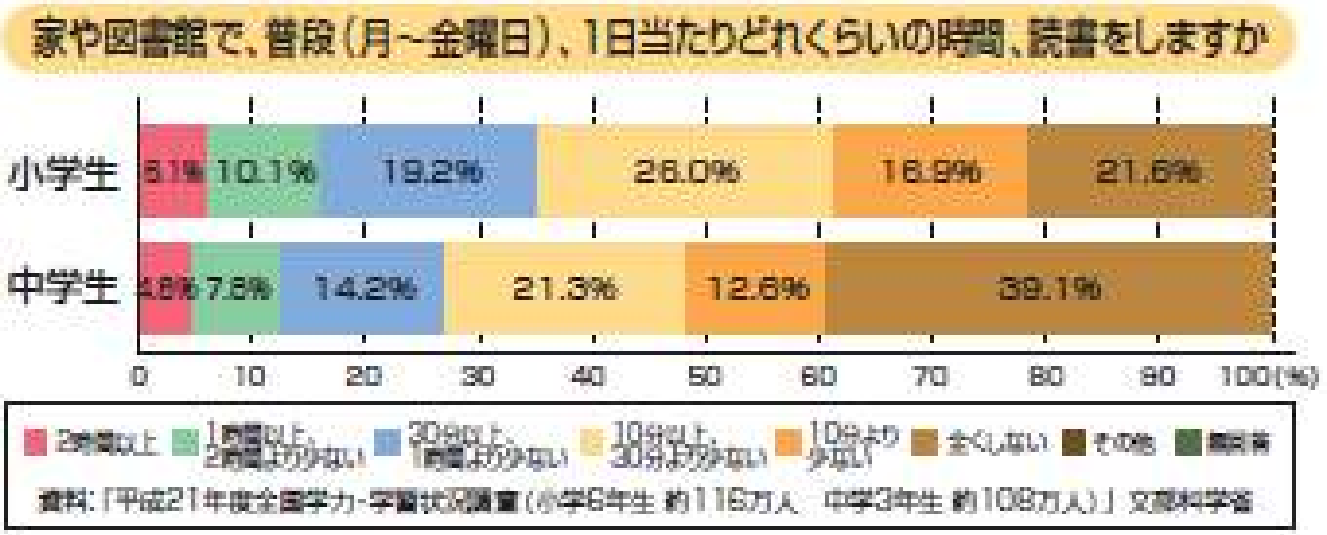
家庭を取り巻く環境



（注）首都圏の0歳8ヶ月～6歳就学前の乳幼児をもつ保護者（主には母親）約3,000名を対象に調査
資料：「第3回幼児の生活アンケート」平成17年・ベネッセ教育研究所（当時）

学校を除いて、家族の中で生活が完結する

家庭を取り巻く環境



年齢が上がると、本を読まなくなる？

ふるさと楽習親子塾
大和川森林公園きのこの菌打ち

大和川森林公園で「きのこの菌打ち」を親子で体験。近くにこんなに自然を満喫できるスポットがあることに感動！

父親の子育て講座
お父さんとあそぼう！

お父さんならではの身体を使ったダイナミックな遊びを通して、子育てについて学ぶ事業です。

お父さんは少しばて気味？
後半は読み聞かせでクールダウン。

土曜自習室

土曜日の午前中２時間、市民図書館の３階を小学生用の自習室に開放。わからないところは先生に聞けます。

宿題をする子、100ます計算をする子、図書館の本を借りてきて読む子もいます。
（今年度は年24回）

絵本の読み聞かせ

親子文庫アイアイさんによる読み聞かせ

どんな本を選べばいいのかな？

家庭教育支援事業まとめ

- 家庭教育の主役は「家庭」です。

- 市では、社会状況の変化から「家庭」だけでは難しくなっている子育てを「支援」するための事業を行っています。「地域ぐるみの子育て」も重要になっています。そのための仕組みを整えることも、生涯学習課で取り組む必要があると考えています。

- 「ふるさと楽習親子塾」などの親子自然体験学習や、家庭学習の習慣づけと子どもの居場所づくりのための「土曜自習室」などに、是非ご参加、ご利用ください。

しごとの環境など

カタイ絆でよみがえる笑顔の街道 糸魚川 ITOIGAWA

求人・求職バランスシート

ハローワーク糸魚川　７月

職業別	雇用形態・年齢	常用 合計	常用 24歳以下	常用 25～34歳	常用 35～44歳	常用 45～54歳	常用 55歳以上	常用的パート 合計	常用的パート 24歳以下	常用的パート 25～34歳	常用的パート 35～44歳	常用的パート 45～54歳	常用的パート 55歳以上
合　計	有効求人	553	140	140	112	79	82	354	63	65	65	65	96
	有効求職	232	23	51	45	53	60	181	8	16	31	39	87
	求人倍率	2.38	6.09	2.75	2.49	1.49	1.37	1.96	7.88	4.06	2.10	1.67	1.10
管理職	有効求人	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有効求職	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	求人倍率	1.00	－	－	0.00	－	－	－	－	－	－	－	－
専門・技術職	有効求人	86	21	20	15	12	18	26	5	5	5	5	6
	有効求職	15	2	6	4	1	2	12	0	0	2	3	7
	求人倍率	5.73	10.50	3.33	3.75	12.00	9.00	2.17	－	－	2.50	1.67	0.86
事務職	有効求人	32	10	9	8	3	2	23	4	4	4	4	7
	有効求職	51	9	13	11	9	9	36	3	5	5	10	13
	求人倍率	0.63	1.11	0.69	0.73	0.33	0.22	0.64	1.33	0.80	0.80	0.40	0.54
販売職	有効求人	60	18	18	12	6	6	90	16	17	17	17	23
	有効求職	12	2	3	2	3	2	9	0	0	0	2	7
	求人倍率	5.00	9.00	6.00	6.00	2.00	3.00	10.00	－	－	－	8.50	3.29
サービス職	有効求人	60	11	12	12	12	13	147	26	27	27	27	40
	有効求職	26	5	2	3	8	8	19	1	3	4	3	8
	求人倍率	2.31	2.20	6.00	4.00	1.50	1.63	7.74	26.00	9.00	6.75	9.00	5.00
保安職	有効求人	8	1	1	2	2	2	1	1	0	0	0	0
	有効求職	3	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	求人倍率	2.67	－	－	1.00	－	2.00	－	－	－	－	－	－
農林漁業	有効求人	8	3	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0
	有効求職	4	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1
	求人倍率	2.00	3.00	－	0.50	－	1.00	1.00	－	－	－	－	0.00
生産工程	有効求人	117	34	34	24	14	11	19	4	3	3	3	6
	有効求職	43	3	12	10	13	5	8	1	1	3	2	1
	求人倍率	2.72	11.33	2.83	2.40	1.08	2.20	2.38	4.00	3.00	1.00	1.50	6.00
輸送・機械運転	有効求人	67	14	15	14	11	13	9	1	2	2	2	2
	有効求職	21	0	3	2	5	11	3	0	0	0	0	3
	求人倍率	3.19	－	5.00	7.00	2.20	1.18	3.00	－	－	－	－	0.67
建設・採掘	有効求人	84	19	20	17	14	14	0	0	0	0	0	0
	有効求職	7	0	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0
	求人倍率	12.00	－	20.00	17.00	7.00	4.67	－	－	－	－	－	－
運搬・清掃・包装等	有効求人	30	8	8	7	4	3	38	6	7	7	7	11
	有効求職	46	1	9	6	12	18	90	2	7	16	19	46
	求人倍率	0.65	8.00	0.89	1.17	0.33	0.17	0.42	3.00	1.00	0.44	0.37	0.24

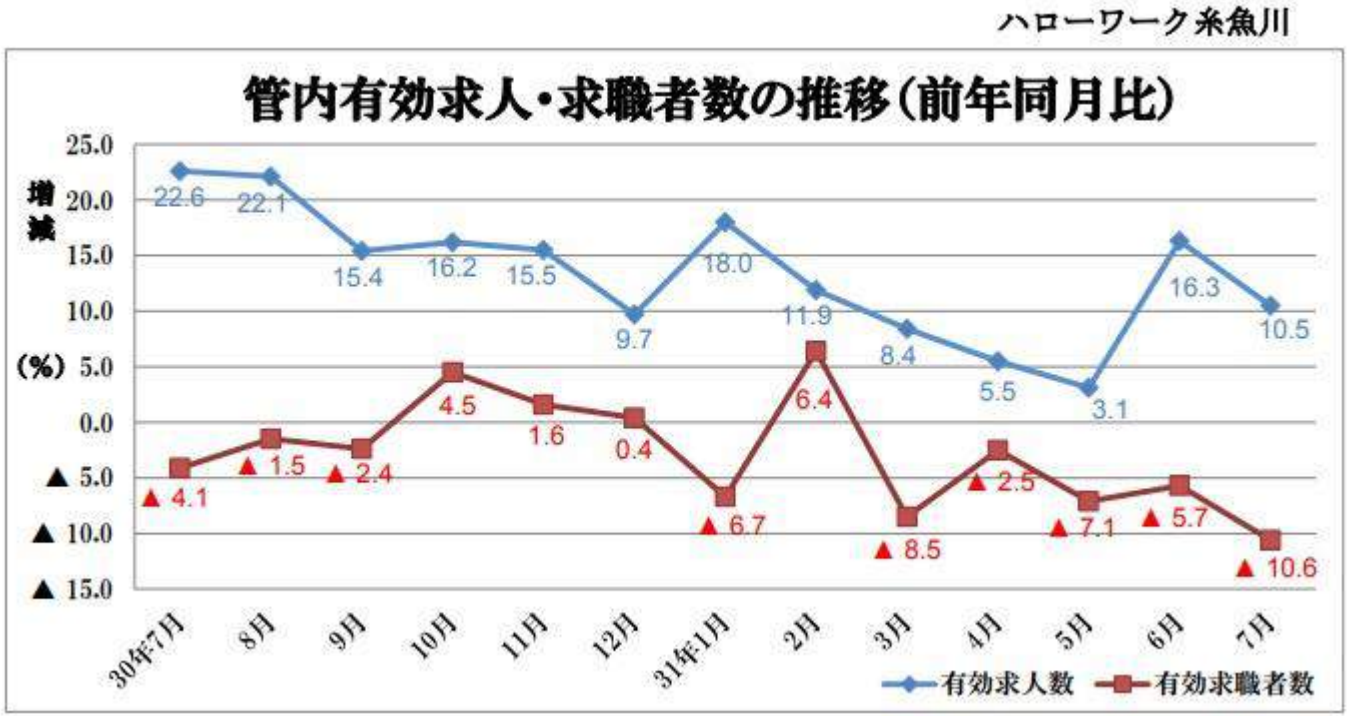
事務職を希望する者が多い。

専門技術職、販売職、建設採掘職を希望する者が少ない。

子育て世代（25歳から４４歳まで）では、
建設採掘職の求人が多く、
事務職、農林漁業職の求人が少ない。

（表で読み取れないこと）
事務職、サービス職を希望する者の約７割は女性。

求人・求職の推移



有効求人は930人で前年同月比　10.5%増加
有効求職者（パート含む）は、413人で前年同月比10.6%減少

人材不足の状況が続いている

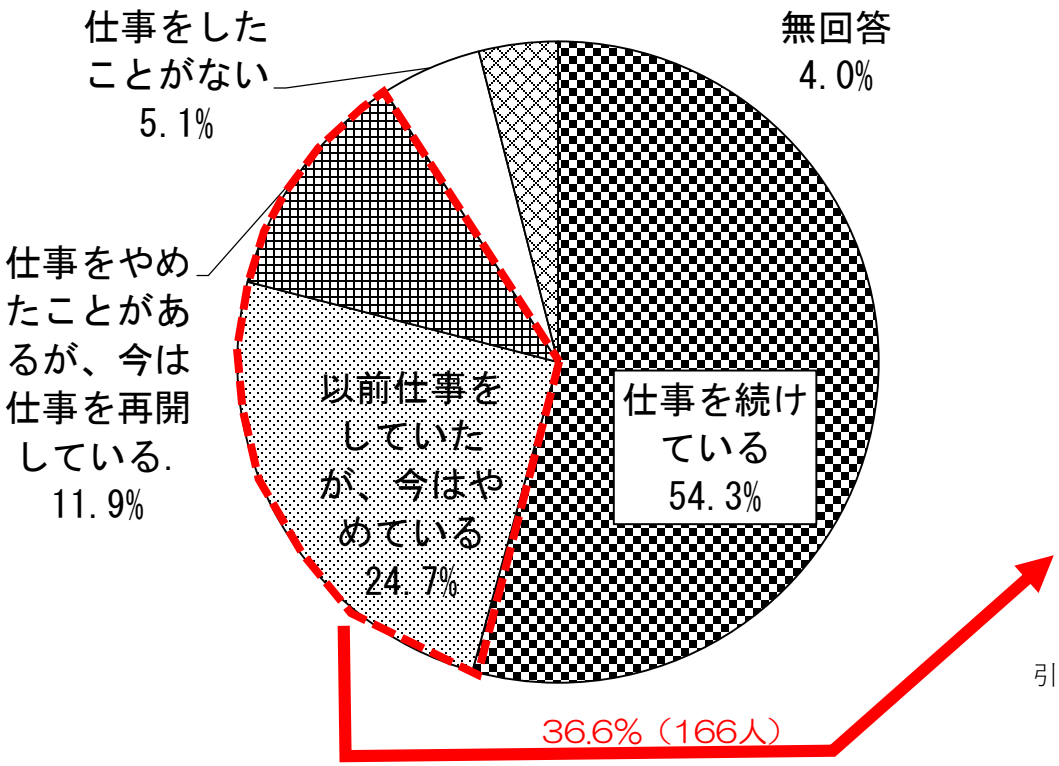
男女共同参画に関する市民アンケート

平成２７年１２月

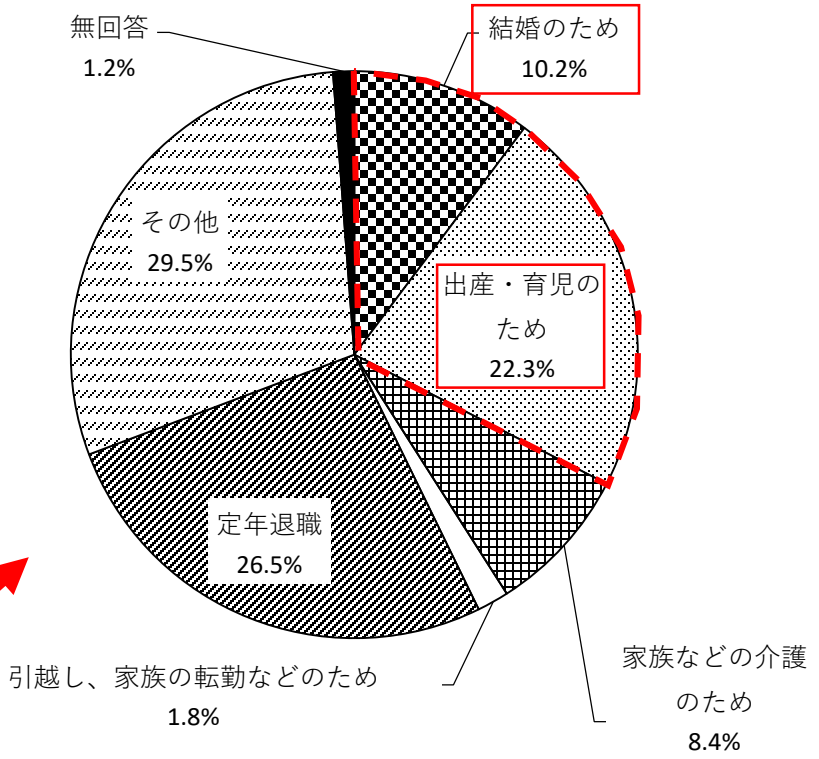
- 調査対象　１８歳以上の市民　１０００人（男女各500人）
- 調査時期　平成２７年12月14日から12月30日まで
- 回 収 数　４５３件（45.3%）

32.5%(54人)が
結婚、出産、育児を理由に離職

仕事の状況



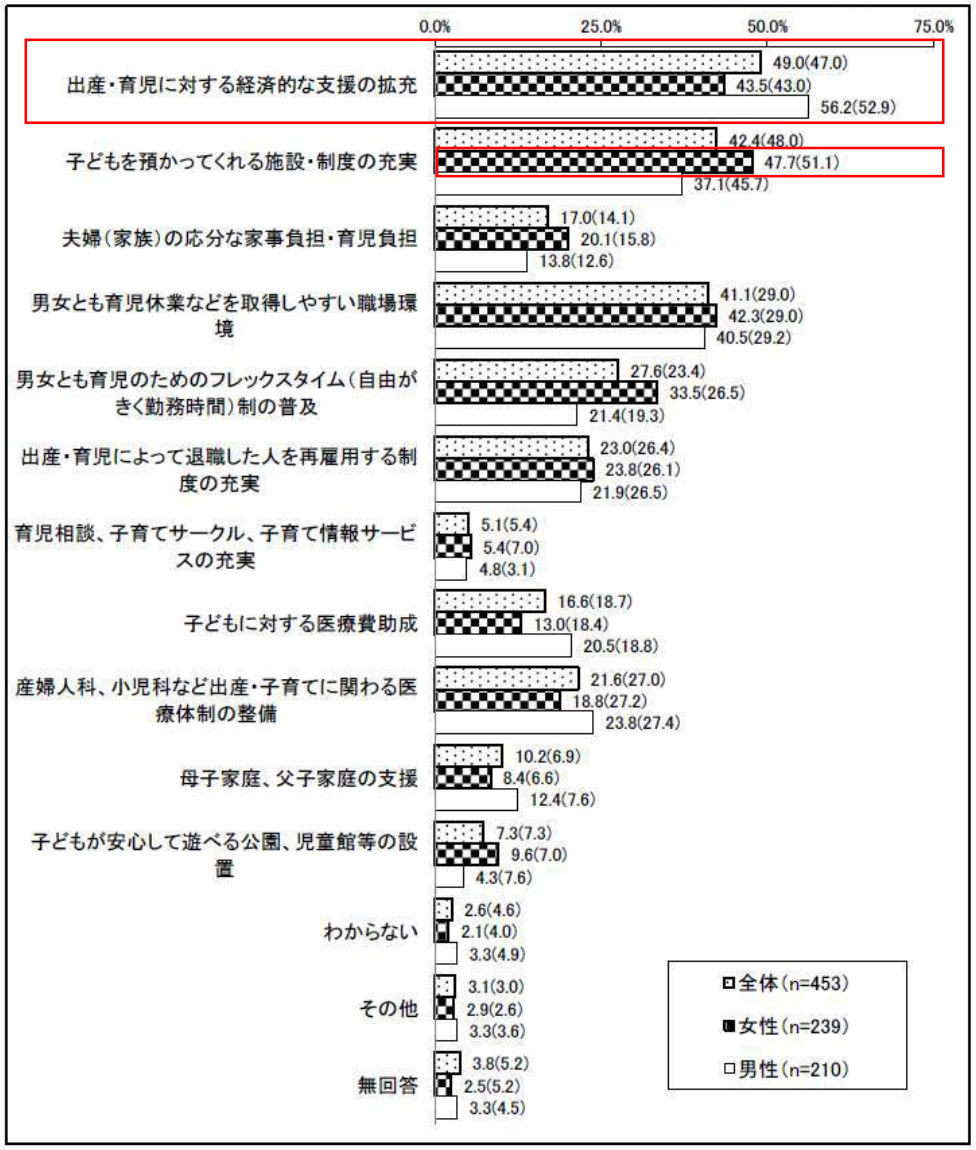
仕事の中断(辞めた)理由



男女共同参画に関する市民アンケート

平成27年12月

※（ ）内の数値はH22アンケート



出産・育児に対する経済的な支援の拡充を望む声が多い。

女性では、子どもを預かってくれる施設・制度の充実を望む声が多い。